

## クチナガハバチ

*Nipponorhynchus mirabilis*

兵庫県：C

環境省：情報不足(DD) -

### 種の概要

体長5.0～5.5mm程度。口吻は突出し、長さは2.0mm程度。体色は黒色で、脚は黒色と黄白色の斑状。頭部に小点刻が多数あり、光沢は鈍い。腹部第1背板は深く湾曲する。自然状態の良好な山地に生息し、成虫は早春に出現する。幼虫はネコノメソウ類の若い種子を食べる。



写真提供：内藤親彦

### 国内分布

本州、九州

### 県内分布記録

宍粟市、養父市、新温泉町

### 選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
		○	○		○

### 特記事項

全国的に希少性の高い種で、これまで京都、栃木、神奈川、福岡の各府県で記録されていた。県内では北西部の扇ノ山と赤西溪谷で初めて記録された。

### 保護上の留意点

生育環境の保全が重要